

【分別処理体系図】

燃やすことのできるごみ

週2回・業者委託

クリーンセンター衣浦にて焼却

令和5年度
資源収集量

資源となるごみ・埋立てごみ・特別ごみ

月2回・業者委託

①アルミ缶（飲料缶）

アルミ再生業者へ

30,835.0 kg

②スチール缶 ③その他の缶 ④スプレー缶

金属リサイクル業者へ

58,734.0 kg

④一升びん ⑤ビールびん

びん再生業者へ

7,898.0 kg

⑥無色のびん ⑦茶色のびん ⑧青・緑のびん ⑨黒色のびん

びん再生業者へ

206,850.0 kg

⑩ライター

クリーン
センター
衣浦

破碎処理

破碎残さ

民間処分場へ

976.0 kg

⑪金属類・その他分別できないもの

アルミ・鉄回収

60,700.0 kg

⑬陶磁器・ガラス等の破片・化粧品等のびん

計量

市一般廃棄物最終処分場にて埋立

101,230.0 kg

⑬乾電池 ⑭蛍光灯

梱包

水銀再生業者へ

18,254.0 kg

⑮紙類 新聞紙（折込チラシ）・段ボール・紙バック
その他（雑誌を含む）

古紙・繊維再生業者へ

320,180.0 kg

⑯布類

古紙・繊維再生業者へ

46,180.0 kg

⑰発泡トレー ⑱発泡スチロール

破碎処理

再生メーカーへ

38,400.0 kg

⑲ペットボトル ⑳硬質プラスチック

破碎処理

線維化

104,564.5 kg

民間業者へ売却

216,260.5 kg

☆資源売却代は年間 13,392,264 円（税込み）